

財政健全化条例で未来の有権者を守る -和光市の行財政改革とは-

「子どもにツケをまわさない！」を信条とし「持続可能な改革」を掲げる埼玉県和光市の松本武洋市長を講師に迎え、同市が進める自治体財政運営についての実践例に学びます。財政危機をいかに乗り越えたか、また、将来世代に過度な負担を残さず持続可能な自治体経営を行うために制定した「和光市健全財政に関する条例」のことなどが主なテーマとなります。

和光市では予算編成過程の公開、職員採用試験の外部評価者制度の導入、市長自ら全ての市立学校で毎年授業を行うなど、画期的な取り組みが展開されています。市長自身もインターネットで積極的に情報を発信し、市民との意見交換に努めておられます。駅頭での政策ビラの配布も、市議時代同様に続けておられます。

和光市の人口は約8万人。東京都練馬区・板橋区に接する東京のベッドタウンです。「HONDA」の企業城下町でもあり、那須烏山市とは友好都市や災害時における相互応援協定を結ぶなど、本県とも深いつながりがあります。

今年は県内各地で選挙が行われる他、来春は統一地方選挙も控えています。議員・首長や候補者の方々はもちろん、私たち市民も自治体職員も、和光市の自治体経営に学ぶものはきっと多いはずです。

一般公開の学習会です。この貴重な機会を是非ともお見逃しなく！



◆ 松本武洋氏 プロフィール ◆

1969年(昭和44年)5月14日兵庫県明石市生まれ 44歳

早稲田大学法学部卒業、大手ベンチャーキャピタル、経済出版社、東洋経済新報社出版局編集部勤務を経て

2003年4月 和光市議会議員に初当選(5位)

2007年4月 和光市議会議員に2期目当選(1位)

2009年5月 和光市長に就任

2013年5月 和光市長に再選(現在2期目)

著書 「自治体連続破綻の時代」(洋泉社)

共著書 「3つのルールでわかる『使える会計』」(洋泉社)

主催：地方自治を学ぶ会(超党派の市民と議員の集い/1993年8月結成)

日時：2014年4月6日(日)13時30分～16時

(上記時間には講演開始前の当会会員よりの活動報告が含まれます)

場所：宇都宮市立南図書館 会議室

(宇都宮市雀宮町56-1/JR雀宮駅東口より徒歩5分)

資料代：1000円(当会会員は無料)

連絡先：問合せ 西房美(今回世話人) / tel: 028-627-2333

申込先 楠利明(事務局) / tel&fax: 028-682-7207

mail: t.kusunoki@ac.auone-net.jp

※資料作製と会場準備の関係上、参加の方は必ず前日までにお申し込み下さい。